

表2.1 ネット炎上事例

節	扱う事件	型
2-2	NTT ドコモプッシュトーク事件	B-I-㊦型
	UCC 上島珈琲 Twitter キャンペーン事件	B-I-㊦型
	ペヤング虫混入事件	B-I-㊦型
	グルーボンすかさずおせち事件	B-I-㊦型
	USJ 迷惑行為事件	C-I-㊦型
2-3	ラサール石井麻生太郎元首相批判事件	A-II-㊦型
	TSUTAYA 不謹慎ツイート事件	B-II-㊦型
	倅田來未氏羊水が腐る発言事件	A-II-㊦型
	厚労省年金漫画事件	B-II-㊦型
2-4	TBS 架空掲示板偽造事件	B-III-㊦型
	食ベログやらせ業者事件	B-III-㊦型
	SCEPSP ステルスマーケティング事件	B-III-㊦型
	Google 急上昇ワードランキング事件	B-III-㊦型
	ペニーオークションステルスマーケティング事件	A-III-㊦型
2-5	指原莉乃恋愛事件	A-IV-㊦型
	北乃きい路チュー事件	A-IV-㊦型
	大沢あかねブログ炎上事件	A-IV-㊦型
	はるかぜちゃん名前勘違い事件	A-IV-㊦型
	平野綾恋愛事件	A-IV-㊦型
2-6	黒田美帆混同炎上事件	A-V-㊦型
	しぎた博昭混同炎上事件	A-V-㊦型
	スマイリーキクチ中傷被害事件	A-V-㊦型

の間にある規範に反した行為を行っている」が得られた。また、パターンとしては、①I～Vに該当する事象が起こる。②事象に気づいた人が、Twitter、2ちゃんねる等のソーシャルメディア上に投稿（主に批判的な文脈で）し、拡散される。批判が集まり、炎上が始まる。③人気まとめサイトやニュースサイトに掲載され、多くのインターネットユーザが知るところになる。批判が大量に集まるようになり、大炎上となる。④テレビ、新聞、ラジオ等マスメディアで報道され、インターネットユーザ以外、あるいはライトなインターネットユーザも知るところになる。という流れがわかった。また、対処としては、インターネットユーザの規範を重々勉強することや、擁護コメントから致命的な炎上かどうか見極めることを挙げた。そして、炎上参加者はそもそも約1.1%しかいないため、過度に気にする必要はないことを述べた。